

平成23年度

学校腎臓検診（検尿）集計結果報告書

学校脊柱側わん症検診集計結果報告書

学校心臓検診集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会

学校腎臓検診結果検討小委員会

学校脊柱検診結果検討小委員会

学校心臓検診結果検討小委員会

平成23年度 学校腎臓検診（検尿）集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校腎臓検診結果検討小委員会

委員長	坂尾	正	(浜北医師会)
委員	瀬尾	究	(富士市医師会)
	加藤	公孝	(沼津医師会)
	増田	裕行	(静岡市静岡医師会)
	中山	力英	(焼津市医師会)
	幸田	克好	(浜松医師会)
	和田	尚弘	(静岡県立こども病院)
	藤田	直也	(聖隷浜松病院)
	大岩	茂則	(静岡県医師会)

※この報告書は静岡県医師会ホームページでもご覧いただけます。 <http://www.shizuoka.med.or.jp/child/index.html>

平成23年度 学校腎臓検診（検尿）集計によせて

平成23年度の学校腎臓検診（検尿）結果の集計がまとまりましたのでご報告いたします。

検査者数は306,874名で昨年より1,916名減少しており、静岡県全体として小中学校の児童・生徒数は減少し続けています。1次、2次検尿の陽性率は、それぞれ2.07%、0.45%と本年度もほぼ例年どおりであり、また1次検尿陽性者6,339名中6,210名（98%）が2次検尿を受けており、システムとしてはかなり確立しているものと思われまます。

しかし、地域間のばらつきは例年問題となっており、本年度、1次、2次検尿の尿蛋白、尿潜血の陽性判定基準について県内の23郡市医師会に協力をお願いし、24の地域よりご回答をいただきました（回答率100%）。ご協力ありがとうございました。結果は以下のとおりです。

質問1：1次検尿陽性の判定基準

尿蛋白（±：4/24 +：20/24）、尿潜血（±：6/24 +：18/24）

質問2：2次検尿陽性の判定基準

尿蛋白（±：15/24 +：9/24）、尿潜血（±：14/24 +：10/24）

このように地域により陽性の基準が±と+に分かれていました。しかし判定基準が（±）の地域の方が（+）の地域より陽性率が高いという傾向はありませんでした。その考察として、尿試験紙による表示は日本臨床検査標準協議会（JCCLS）で標準化されましたが、尿蛋白は（+）が30mg/dlであるという標準化のみであり、（±）の基準や感度は試験紙メーカーにより異なります。またビタミンCなどの影響も試験紙により差があります。さらに判定も目視か器械判定かは施行者や検査センターにより異なります。今回は試験紙のメーカー名、検査センターの判定方法までの調査は行わなかったため詳細は不明ですが、（±）レベルでは陽性率に影響する要素が多く、そのため直接陽性率の地域差とはつながらなかった可能性が示唆されます。

精密検診（3次検診）受診者は、2次検尿陽性者1,371名中1,332名（97.2%）で、昨年度93.3%、一昨年度87%であったことから非常に改善しています。2次検尿陽性者は全例3次検診へ回ることが検診システムとして重要ですので、100%近い結果は、養護教諭・学校側の働きかけの賜物と考えます。しかし、精密検診数が2次検尿陽性者を上回っている地域もあります。これは、前年度からの有所見者か、すでに確定診断がついており1次・2次を受けずに3次検診に回るケースであると推測されます。その点を加味すると、本来の2次検診陽性者の3次検診受診率の実際はもう少し低いという可能性があります。

また、未受診率もやはり地域差が顕著であること、中学生の受診率が低いことなどの問題点が挙げられます。毎年陽性で3次検診受診をしても何も変わらないといった意見も頂いておりますが、3次検診内容やその後の医療側フォロー体制は、来年度に向けて改善していく予定です。検診の基本として、有所見者は医療機関にて3次検診を受診していただくよう、学校側から保護者へのさらなる働きかけをお願いしたいと思っております。

有所見者率は、小中学生全体の0.31%であり、小学生が0.28%、中学生が0.35%と中学生の方が高く、例年と大きな変化はありません。

内訳ですが、例年どおり無症候性血尿が児童・生徒全体の0.16%で、有所見者数の54%を占めます。小学生では全体の0.17%、中学生は0.16%と全体に対する割合に差はありませんが、有所見者数に対する割合は、小学生583名中342名（58.7%）、中学生353名中163名（46.2%）と小学生において有所見者に対する比率が高くなります。

中学生が小学生と比較して有所見数が多いものは無症候性蛋白尿です。有所見者数に対する割合は、小学生38名（6.5%）、中学生58名（16.4%）でした。成長期になると体位性蛋白尿がみられることから、体位性蛋白尿がこの数字の中に含まれている可能性があります。体位性蛋白尿は異常ではないことから有所見者から除外する必

要がありますが、除外診断としての前弯負荷試験は煩雑であり、早朝尿と来院時尿を比較することで簡易に判定することが現実的です。3次検診ではそれを取り入れるべく内容を検討しております。

腎炎（腎炎疑いも含む）は150名で、児童・生徒全体の0.05%、有所見者数の16%です。この割合も例年と変わりありません。有所見者に対する割合は小学生15.6%、中学生16.7%と小中学生間で変わりありません。

糖尿病は、検尿が早朝尿を対象としていることから糖尿病の早期発見目的としては不十分となりますが、それでも県内で65名が有所見者であり、全体の0.02%、全ての有所見者数に対する割合は6.9%です。例年増加傾向でしたが、平成18年度頃より横ばい傾向です。小学生が32名（有所見者の5.5%）、中学生が33名（有所見者の9.3%）で、この割合も変化がありません。

腎臓検診は、小中学生全学年を対象に毎年行われるため非常に数が多くなります。しかし心臓検診、脊柱側弯検診と異なり、2次検尿まで子ども自体に触れることなく、本来捨てられる尿を集めて検査し、尿試験紙で簡易に陽性者をスクリーニングできることから、検診システムとしては理想的です。そして3次検診受診に至るまで、学校・教育委員会サイドでの処理、問題点の検討・解決が可能です。

一方、3次検診以降は、医療側が主となりますが、3次検診にも大きな問題が残っております。前述の郡市医師会に対する調査では、今回、判定基準と同時に3次検診の実態調査も合わせて実施いたしました。結果は以下のとおりです。

質問3：3次検診の実施方法は？	質問6：有所見者に対するフォローは？
学校医・かかりつけ医等 20/24	受診した医療機関の判断に任せている。 22/24
指定した医療機関 3/24	特定の機関・組織が一括してフォローしている。 1/24
集団精密検診 1/24	特にフォローしていない。 1/24
質問4：検査費用のご負担は？	質問7：学校腎臓検診に関する判定委員会はありますか？
ご家族負担 20/24（保険診療で）	あり 6/24
公費負担 4/24	なし 18/24
質問5：3次検診の用紙は？	
決まった様式がある 14/24	
特に決まった様式はない 10/24	
※追加：用紙回収できた13地域において	
特定の指定検査項目あり 7	
指定検査項目なし 6	

実態調査の結果から、静岡県内の腎臓検診はほとんどがB方式（2回連続して尿に異常がみられた場合、学校医、主治医または専門医を受診する）を採用し、有所見者は主に近くのかかりつけ医を受診していることが判りました。また、特定の3次検診用紙がある地域は14地域であり、その中でも特定の指定検査項目があるものは7地域でした。その後のフォローも受診した医師に任せられており、判定委員会のある地域も6地域でした。つまり、3次検診として受診した医師の判断にその後の管理が委ねられているわけです。しかし、医師の専門や経験などは様々であり、疾患や学校生活管理指導に対する考え方もまちまちであることから、個々の医師により管理が異なり、過小管理あるいは逆に過剰管理になることもあります。

昨今、腎専門医の間では、蛋白尿の有無が腎疾患として重要視されて来ており、長期にわたる血尿単独有所見者の管理・フォローの意義が疑問視されています。血尿の意義として、1)蛋白尿に伴う血尿は腎炎・腎炎疑いの可能性として重要。2)腎炎の初期所見としては血尿単独のことが多く、発症時期や進行のスピードを把握できる。3)結石や悪性腫瘍などが発見される、などがあげられます。一方で、1)血尿単独の場合は、管理指導区分E可の経過観察のみで、多くの専門家は蛋白尿の有無とその程度をフォローして管理・精査・治療を行う。2)血尿単独（特に毎年血尿単独のみ）の患児・家族に精神的・金銭的に不利益を与え、過剰管理の可能性もある。3)日本腎臓学会の血尿診断ガイドラインでは、悪性腫瘍の早期発見は小児ではほとんどないと記述。4)成人

CKDでも血尿のコメントはなく蛋白尿と腎機能のみ。5) 女児では生理の影響が大きく偽陽性が多い、などの問題点も挙げられます。

そこで、本委員会では疾患的意義がある腎疾患の早期発見と、過剰管理等を防止し適切な管理を行うために、蛋白尿に重点を置き、3次検診を静岡県内で統一化した学校検尿システムを構築していきたいと考えます。このシステムでは、有所見者の多くを占める無症候性血尿の管理を削減することで手間・労力の面からコストベネフィットの利点も期待されます。

今回の実態調査の結果を踏まえ、また、各地域における現行のシステムを継続しつつ、以下の検討を今後実施していきたいと思えます。1) 3次検診は現行どおり地域のかかりつけ医にお願いし、蛋白尿を中心にした判定・フォローのフローチャートを作成・配布する。また、フローチャートには専門医への紹介基準も盛り込む。2) 3次検診用紙は標準となる様式を作成し統一化を図る。3) 暫定診断名を簡素化する。4) 判定委員会のない地域では判定委員会の設置を促し、設置できない地域に関しては静岡県医師会学校腎臓検診結果検討小委員会で判定を行う。判定委員会では3次検診結果をチェックし、今後の要注意有所見者が受診した医療機関にフィードバックを行う。

腎疾患に対する考え方、治療法も変化しており、また、来年度より学校生活管理指導表が一部改訂され、あわせて、その管理指導区分の目安も変更されます。この改訂をきっかけに、静岡県の学校腎臓検診をもう一度見直しシステムを統一化することで、県内どこでも、本来管理指導されるべき有所見者が適切にフォローされ、一方で過剰管理や本人・家族への心配・負担を無くす学校腎臓検診システムの確立を目指していきたいと思えます。

静岡県医師会学校保健対策委員会

学校腎臓検診結果検討小委員会 委員 和田 尚弘

平成23年度学校腎臓検診(検尿)集計結果 小・中学校総計

学校区分 (在籍者数)	1次検査		2次検査		精 査 者 数	密 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 者 内 訳									要 医 療	
	検 査 者 数	陽 性 者 数	検 査 者 数	陽 性 者 数				無 症 候 性 血 尿	無 症 候 性 蛋 白 尿	ネ フ ロ ー ゼ	腎 の 炎 疑	腎 炎	尿 感 染	路 染	糖 尿 病	腎 糖	性 尿	その他
小 学 校 計 (206,431名)	男	106,216	673	671	225	254	222	105	17	30	13	27	2	6	11	11	12	51
	率		0.63%	0.63%	0.21%	0.24%	0.21%	0.10%	0.02%	0.03%	0.01%	0.03%	0.00%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.05%
	女	99,993	1,607	1,573	443	452	361	237	21	6	21	30	7	26	5	8	17	45
	率		1.61%	1.57%	0.44%	0.45%	0.36%	0.24%	0.02%	0.01%	0.02%	0.03%	0.01%	0.03%	0.01%	0.01%	0.02%	0.05%
	計	206,209	2,280	2,244	668	706	583	342	38	36	34	57	9	32	16	19	29	96
率		1.11%	1.09%	0.32%	0.34%	0.28%	0.17%	0.02%	0.02%	0.02%	0.03%	0.00%	0.02%	0.01%	0.01%	0.01%	0.05%	
中 学 校 計 (101,583名)	男	52,128	1,138	1,109	272	247	154	71	20	6	19	9	0	15	10	4	8	27
	率		2.18%	2.13%	0.52%	0.47%	0.30%	0.14%	0.04%	0.01%	0.04%	0.02%	0.00%	0.03%	0.02%	0.01%	0.02%	0.05%
	女	48,537	2,921	2,857	431	379	199	92	38	3	14	17	2	18	12	3	11	33
	率		6.02%	5.89%	0.89%	0.78%	0.41%	0.19%	0.08%	0.01%	0.03%	0.04%	0.00%	0.04%	0.02%	0.01%	0.02%	0.07%
	計	100,665	4,059	3,966	703	626	353	163	58	9	33	26	2	33	22	7	19	60
率		4.03%	3.94%	0.70%	0.62%	0.35%	0.16%	0.06%	0.01%	0.03%	0.03%	0.00%	0.03%	0.02%	0.01%	0.02%	0.06%	
小・中学校計 (308,014名)	男	158,344	1,811	1,780	497	501	376	176	37	36	32	36	2	21	21	15	20	78
	率		1.14%	1.12%	0.31%	0.32%	0.24%	0.11%	0.02%	0.02%	0.02%	0.02%	0.00%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.05%
	女	148,530	4,528	4,430	874	831	560	329	59	9	35	47	9	44	17	11	28	78
	率		3.05%	2.98%	0.59%	0.56%	0.38%	0.22%	0.04%	0.01%	0.02%	0.03%	0.01%	0.03%	0.01%	0.01%	0.02%	0.05%
	計	306,874	6,339	6,210	1,371	1,332	936	505	96	45	67	83	11	65	38	26	48	156
率		2.07%	2.02%	0.45%	0.43%	0.31%	0.16%	0.03%	0.01%	0.02%	0.03%	0.00%	0.02%	0.01%	0.01%	0.02%	0.05%	

注) 率の数値は、第1次検査者数に対する比率。

平成23年度学校腎臓検診(検尿)集計結果

小 学 校 (1)

郡市医師会名 (在籍者数)	1次検査		2次検査		精 査 者 数	密 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 者 内 訳										要 医 療	
	検 査 者 数	陽 性 者 数	検 査 者 数	陽 性 者 数				無 症 候 性 血 尿	無 症 候 性 蛋 白 尿	ネ フ ロ ー ゼ	腎 の 炎 疑	腎 炎	尿 感 染	路 糖 尿 病	腎 糖 尿	性 尿	そ の 他	初 め て 要 医 療	既 に 要 医 療
賀 茂 (3,216名)	男	1,683	10	9	5	6	6	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1,529	27	26	11	12	10	9	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	計	3,212	37	35	16	18	16	14	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	率		1.15%	1.09%	0.50%	0.56%	0.50%	0.44%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%
田 方 (6,265名)	男	3,228	35	33	11	10	9	4	1	1	0	2	0	0	0	1	1	1	1
	女	3,036	66	65	21	16	15	12	0	0	1	2	0	0	0	0	1	0	0
	計	6,264	101	98	32	26	24	16	1	1	1	4	0	0	0	1	2	1	1
	率		1.61%	1.56%	0.51%	0.42%	0.38%	0.26%	0.02%	0.02%	0.02%	0.06%	0.00%	0.00%	0.00%	0.02%	0.03%	0.02%	0.02%
伊 東 市 (3,454名)	男	1,723	13	13	4	3	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1,727	27	25	6	5	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	3,450	40	38	10	8	2	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
	率		1.16%	1.10%	0.29%	0.23%	0.06%	0.03%	0.00%	0.00%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
熱 海 市 (1,259名)	男	642	6	6	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	617	10	10	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1,259	16	16	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	率		1.27%	1.27%	0.32%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
御 殿 場 市 (6,673名)	男	3,446	15	15	2	3	2	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	女	3,235	32	30	8	8	4	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	6,681	47	45	10	11	6	3	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2
	率		0.70%	0.67%	0.15%	0.16%	0.09%	0.04%	0.01%	0.00%	0.01%	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%
三 島 市 (6,170名)	男	3,160	14	14	6	6	7	6	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	2,993	28	27	3	5	5	3	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0	2
	計	6,153	42	41	9	11	12	9	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	3
	率		0.68%	0.67%	0.15%	0.18%	0.20%	0.15%	0.00%	0.02%	0.02%	0.00%	0.02%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.05%
沼 津 (18,220名)	男	9,221	82	92	31	36	32	18	0	5	2	5	0	1	0	1	1	6	6
	女	8,962	170	173	32	42	30	18	2	1	2	2	1	1	2	1	2	2	2
	計	18,183	252	265	63	78	62	36	2	6	4	7	1	2	2	2	3	8	8
	率		1.39%	1.46%	0.35%	0.43%	0.34%	0.20%	0.01%	0.03%	0.02%	0.04%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.02%	0.04%	0.04%
富 士 市 (15,220名)	男	7,754	79	79	29	30	24	17	3	2	0	1	0	1	0	0	1	3	3
	女	7,427	191	190	77	75	61	47	4	1	2	1	0	3	0	3	3	3	3
	計	15,181	270	269	106	105	85	64	7	3	2	2	0	4	0	3	4	6	6
	率		1.78%	1.77%	0.70%	0.69%	0.56%	0.42%	0.05%	0.02%	0.01%	0.01%	0.00%	0.03%	0.00%	0.02%	0.03%	0.04%	0.04%
富 士 宮 市 (7,729名)	男	4,029	25	24	6	8	9	4	0	3	0	1	0	0	0	1	1	3	3
	女	3,654	73	72	20	17	12	10	0	0	0	2	0	0	0	0	0	1	1
	計	7,683	98	96	26	25	21	14	0	3	0	3	0	0	0	1	1	4	4
	率		1.28%	1.25%	0.34%	0.33%	0.27%	0.18%	0.00%	0.04%	0.00%	0.04%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.01%	0.05%	0.05%
庵 原 郡 (1,061名)	男	557	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	504	4	4	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	計	1,061	6	6	1	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	率		0.57%	0.57%	0.09%	0.09%	0.09%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.09%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.09%
静 岡 市 清 水 (11,349名)	男	5,845	28	28	9	9	8	2	1	1	0	1	0	1	2	0	2	1	1
	女	5,517	66	66	15	18	14	11	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
	計	11,362	94	94	24	27	22	13	2	1	1	1	0	1	2	1	2	1	1
	率		0.83%	0.83%	0.21%	0.24%	0.19%	0.11%	0.02%	0.01%	0.01%	0.01%	0.00%	0.01%	0.02%	0.01%	0.02%	0.01%	0.01%
静 岡 市 静 岡 (23,703名)	男	12,161	47	47	8	22	24	4	0	10	2	4	0	0	1	3	1	11	11
	女	11,523	160	157	42	52	44	20	4	0	3	7	1	7	1	1	1	13	13
	計	23,684	207	204	50	74	68	24	4	10	5	11	1	7	2	4	2	24	24
	率		0.87%	0.86%	0.21%	0.31%	0.29%	0.10%	0.02%	0.04%	0.02%	0.05%	0.00%	0.03%	0.01%	0.02%	0.01%	0.10%	0.10%

平成23年度学校腎臓検診(検尿)集計結果

小 学 校 (2)

郡市医師会名 (在籍者数)	1次検査		2次検査		精 検 者	密 診 数	有 所 見 者 数	有 所 見 者 内 訳										要 医 療	
	検 査 者 数	陽 性 者 数	検 査 者 数	陽 性 者 数				無 症 候 性 血 尿	無 症 候 性 蛋 白 尿	ネ フ ロ ー ゼ	腎 の 炎 疑	腎 炎	尿 感 染	路 糖 尿 病	腎 糖 尿	性 尿	そ の 他	初 め て 要 医 療	既 に 要 医 療
焼 津 市 (6,884名)	男	3,602	94	89	28	27	16	7	4	0	1	2	0	1	0	1	1	4	
	女	3,280	129	124	43	31	16	10	3	0	0	1	2	0	0	0	0	0	
	計	6,882	223	213	71	58	32	17	7	0	1	3	2	1	0	1	1	4	
	率		3.24%	3.10%	1.03%	0.84%	0.46%	0.25%	0.10%	0.00%	0.01%	0.04%	0.03%	0.01%	0.00%	0.01%	0.01%	0.06%	
志 太 (9,296名)	男	4,811	11	11	3	5	5	1	2	1	0	0	0	1	0	0	0	1	
	女	4,469	29	29	9	9	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	9,280	40	40	12	14	10	6	2	1	0	0	0	1	0	0	0	1	
	率		0.43%	0.43%	0.13%	0.15%	0.11%	0.06%	0.02%	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	0.00%	0.00%	0.00%	0.01%	
島 田 市 (4,252名)	男	2,197	14	14	1	3	3	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	2	
	女	2,050	41	35	7	10	10	7	0	0	1	2	0	0	0	0	2	0	
	計	4,247	55	49	8	13	13	8	0	2	1	2	0	0	0	0	2	2	
	率		1.30%	1.15%	0.19%	0.31%	0.31%	0.19%	0.00%	0.05%	0.02%	0.05%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.05%	0.05%	
榛 原 (6,576名)	男	3,412	30	29	7	8	7	4	0	1	0	1	0	0	1	0	0	2	
	女	3,164	71	69	20	21	16	11	2	0	2	0	0	1	0	0	1	1	
	計	6,576	101	98	27	29	23	15	2	1	2	1	0	1	1	0	1	3	
	率		1.54%	1.49%	0.41%	0.44%	0.35%	0.23%	0.03%	0.02%	0.03%	0.02%	0.00%	0.02%	0.02%	0.00%	0.02%	0.05%	
小 笠 (10,611名)	男	5,426	35	33	17	17	10	3	1	0	1	3	1	0	0	1	2	3	
	女	5,181	60	58	17	14	11	8	0	0	1	0	1	1	0	0	0	2	
	計	10,607	95	91	34	31	21	11	1	0	2	3	2	1	0	1	2	5	
	率		0.90%	0.86%	0.32%	0.29%	0.20%	0.10%	0.01%	0.00%	0.02%	0.03%	0.02%	0.01%	0.00%	0.01%	0.02%	0.05%	
磐 周 (8,102名)	男	4,157	10	10	2	5	4	1	0	2	0	1	0	0	0	0	0	3	
	女	3,934	40	40	15	13	11	8	0	0	1	0	0	0	1	1	0	1	
	計	8,091	50	50	17	18	15	9	0	2	1	1	0	0	1	1	0	4	
	率		0.62%	0.62%	0.21%	0.22%	0.19%	0.11%	0.00%	0.02%	0.01%	0.01%	0.00%	0.00%	0.01%	0.01%	0.00%	0.05%	
磐 田 市 (8,864名)	男	4,554	19	19	8	9	9	4	1	0	2	2	0	0	0	0	0	2	
	女	4,295	58	55	13	12	12	5	1	1	1	1	0	3	0	0	2	3	
	計	8,849	77	74	21	21	21	9	2	1	3	3	0	3	0	0	2	5	
	率		0.87%	0.84%	0.24%	0.24%	0.24%	0.10%	0.02%	0.01%	0.03%	0.03%	0.00%	0.03%	0.00%	0.00%	0.02%	0.06%	
浜 松 (34,073名)	男	17,745	72	72	35	37	37	16	1	2	4	2	1	1	7	3	2	6	
	女	16,313	229	224	46	51	53	28	3	2	3	7	1	7	1	1	4	10	
	計	34,058	301	296	81	88	90	44	4	4	7	9	2	8	8	4	6	16	
	率		0.88%	0.87%	0.24%	0.26%	0.26%	0.13%	0.01%	0.01%	0.02%	0.03%	0.01%	0.02%	0.02%	0.01%	0.02%	0.05%	
浜 名 (5,152名)	男	2,657	10	10	4	4	4	3	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	
	女	2,492	28	28	8	9	8	5	0	0	1	1	0	1	0	0	1	1	
	計	5,149	38	38	12	13	12	8	0	0	1	2	0	1	0	0	1	2	
	率		0.74%	0.74%	0.23%	0.25%	0.23%	0.16%	0.00%	0.00%	0.02%	0.04%	0.00%	0.02%	0.00%	0.00%	0.02%	0.04%	
浜 北 (5,591名)	男	2,811	18	18	5	5	4	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女	2,776	45	43	21	24	15	10	1	0	0	3	0	1	0	0	0	3	
	計	5,587	63	61	26	29	19	13	2	0	0	3	0	1	0	0	0	3	
	率		1.13%	1.09%	0.47%	0.52%	0.34%	0.23%	0.04%	0.00%	0.00%	0.05%	0.00%	0.02%	0.00%	0.00%	0.00%	0.05%	
引 佐 郡 (2,711名)	男	1,395	4	4	1	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	女	1,315	23	23	7	7	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	2,710	27	27	8	8	8	8	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	率		1.00%	1.00%	0.30%	0.30%	0.30%	0.30%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
合 計 (206,431名)	男	106,216	673	671	225	254	222	105	17	30	13	27	2	6	11	11	12	51	
	女	99,993	1,607	1,573	443	452	361	237	21	6	21	30	7	26	5	8	17	45	
	計	206,209	2,280	2,244	668	706	583	342	38	36	34	57	9	32	16	19	29	96	
	率		1.11%	1.09%	0.32%	0.34%	0.28%	0.17%	0.02%	0.02%	0.02%	0.03%	0.00%	0.02%	0.01%	0.01%	0.01%	0.05%	

注) 率の数値は、第1次検査者数に対する比率。

平成23年度学校腎臓検診(検尿)集計結果

中 学 校 (1)

郡市医師会名 (在籍者数)	1次検査		2次検査		精 査 者 数	密 診 者 数	有 所 見 者 数	有 所 見 者 内 訳										要 医 療		
	検 査 者 数	陽 性 者 数	検 査 者 数	陽 性 者 数				無 症 候 性 血 尿	無 症 候 性 蛋 白 尿	ネ フ ロ ー ゼ	腎 の 炎 疑	腎 炎	尿 感 染	路 糖 尿 病	腎 糖 尿	性 尿	そ の 他	初 め て 要 医 療	既 に 要 医 療	
賀 茂 (1,736名)	男	857	20	20	2	3	2	1	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	女	868	56	55	3	2	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1,725	76	75	5	5	3	2	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	1
	率		4.41%	4.35%	0.29%	0.29%	0.17%	0.12%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.06%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.06%
田 方 (3,369名)	男	1,715	74	72	22	14	4	3	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	女	1,626	115	113	13	13	6	3	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1
	計	3,341	189	185	35	27	10	6	1	0	1	1	0	1	0	0	0	2	1	
	率		5.66%	5.54%	1.05%	0.81%	0.30%	0.18%	0.03%	0.00%	0.03%	0.03%	0.00%	0.03%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.06%	0.03%
伊 東 市 (1,768名)	男	928	16	16	5	5	5	3	1	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0	
	女	822	72	68	7	5	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	
	計	1,750	88	84	12	10	9	4	3	0	0	0	0	0	1	0	1	2	0	
	率		5.03%	4.80%	0.69%	0.57%	0.51%	0.23%	0.17%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.06%	0.00%	0.06%	0.11%	0.00%	
熱 海 市 (739名)	男	392	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	341	25	22	4	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	733	30	27	4	2	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	率		4.09%	3.68%	0.55%	0.27%	0.27%	0.27%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
御 殿 場 市 (3,175名)	男	1,653	31	30	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1,515	63	61	15	15	6	2	0	0	0	0	0	4	0	0	3	1		
	計	3,168	94	91	17	16	6	2	0	0	0	0	0	4	0	0	3	1		
	率		2.97%	2.87%	0.54%	0.51%	0.19%	0.06%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.13%	0.00%	0.00%	0.09%	0.03%		
三 島 市 (3,086名)	男	1,508	23	20	5	9	6	2	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	1	
	女	1,465	69	65	4	6	5	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	2,973	92	85	9	15	11	6	2	0	1	1	0	1	0	0	0	0	1	
	率		3.09%	2.86%	0.30%	0.50%	0.37%	0.20%	0.07%	0.00%	0.03%	0.03%	0.00%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%
沼 津 (9,135名)	男	4,662	212	216	31	29	14	6	2	1	2	0	0	1	1	1	0	0	1	
	女	4,339	272	292	54	53	18	11	2	2	1	1	1	0	0	0	0	0	0	3
	計	9,001	484	508	85	82	32	17	4	3	3	1	1	1	1	1	1	0	0	4
	率		5.38%	5.64%	0.94%	0.91%	0.36%	0.19%	0.04%	0.03%	0.03%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.01%	0.00%	0.00%	0.04%
富 士 市 (7,617名)	男	3,757	124	121	36	36	19	10	2	0	3	3	0	1	0	0	1	3		
	女	3,769	190	188	50	42	21	11	6	0	0	0	0	2	2	0	2	1	0	1
	計	7,526	314	309	86	78	40	21	8	0	3	3	0	3	2	0	3	0	0	4
	率		4.17%	4.11%	1.14%	1.04%	0.53%	0.28%	0.11%	0.00%	0.04%	0.04%	0.00%	0.04%	0.03%	0.00%	0.04%	0.03%	0.00%	0.05%
富 士 宮 市 (3,902名)	男	2,003	43	41	16	12	10	5	2	0	0	0	0	2	0	1	0	0	3	
	女	1,867	116	116	22	16	10	3	1	0	0	2	0	2	2	0	0	0	0	4
	計	3,870	159	157	38	28	20	8	3	0	0	2	0	4	2	1	0	0	0	7
	率		4.11%	4.06%	0.98%	0.72%	0.52%	0.21%	0.08%	0.00%	0.00%	0.05%	0.00%	0.10%	0.05%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.18%
庵 原 郡 (559名)	男	287	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	265	23	23	2	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	552	24	24	2	2	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	率		4.35%	4.35%	0.36%	0.36%	0.18%	0.00%	0.18%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
静 岡 市 清 水 (5,957名)	男	3,088	34	33	11	6	6	4	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1	
	女	2,806	195	188	17	17	10	3	3	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	2
	計	5,894	229	221	28	23	16	7	4	0	1	2	0	1	1	0	0	0	0	3
	率		3.89%	3.75%	0.48%	0.39%	0.27%	0.12%	0.07%	0.00%	0.02%	0.03%	0.00%	0.02%	0.02%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.05%
静 岡 市 静 岡 (11,258名)	男	6,032	85	82	14	19	15	2	2	1	2	1	0	3	3	1	1	1	2	
	女	5,177	302	296	38	39	20	5	6	0	3	3	0	1	1	1	2	2	4	
	計	11,209	387	378	52	58	35	7	8	1	5	4	0	4	4	2	3	3	6	
	率		3.45%	3.37%	0.46%	0.52%	0.31%	0.06%	0.07%	0.01%	0.04%	0.04%	0.00%	0.04%	0.04%	0.02%	0.03%	0.03%	0.05%	

平成23年度学校腎臓検診(検尿)集計結果

中 学 校 (2)

郡市医師会名 (在籍者数)	1次検査		2次検査		精 検 者	密 診 数	有 所 見 者 数	有 所 見 者 内 訳										要 医 療	
	検 査 者 数	陽 性 者 数	検 査 者 数	陽 性 者 数				無 症 候 性 血 尿	無 症 候 性 蛋 白 尿	ネ フ ロ ー ゼ	腎 の 炎 疑	腎 炎	尿 感 染	路 糖 尿 病	腎 糖 尿	性 尿	そ の 他	初 め て 要 医 療	既 に 要 医 療
焼 津 市 (3,262名)	男	1,712	118	110	33	20	5	2	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1,541	118	107	42	24	7	1	4	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1
	計	3,253	236	217	75	44	12	3	7	0	0	0	0	1	1	0	0	0	1
	率		7.25%	6.67%	2.31%	1.35%	0.37%	0.09%	0.22%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%
志 太 (4,642名)	男	2,353	42	40	7	7	7	5	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	1
	女	2,266	68	69	12	12	8	4	0	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	4,619	110	109	19	19	15	9	0	0	6	0	0	0	0	0	0	0	1
	率		2.38%	2.36%	0.41%	0.41%	0.32%	0.19%	0.00%	0.00%	0.13%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.02%
島 田 市 (1,980名)	男	1,001	34	34	8	8	5	3	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	女	963	42	42	8	7	5	3	1	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0
	計	1,964	76	76	16	15	10	6	2	0	0	1	1	0	0	0	1	1	1
	率		3.87%	3.87%	0.81%	0.76%	0.51%	0.31%	0.10%	0.00%	0.00%	0.05%	0.05%	0.00%	0.00%	0.00%	0.05%	0.05%	0.05%
榛 原 (3,517名)	男	1,723	35	35	9	6	4	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1,766	88	84	15	12	9	3	3	0	0	2	0	0	0	1	0	0	2
	計	3,489	123	119	24	18	13	7	3	0	0	2	0	0	0	1	0	0	2
	率		3.53%	3.41%	0.69%	0.52%	0.37%	0.20%	0.09%	0.00%	0.00%	0.06%	0.00%	0.00%	0.00%	0.03%	0.00%	0.00%	0.06%
小 笠 (4,977名)	男	2,504	33	29	16	19	9	2	0	0	3	1	0	1	2	0	1	4	4
	女	2,439	118	111	20	17	7	3	2	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2
	計	4,943	151	140	36	36	16	5	2	0	3	2	0	2	2	0	1	6	6
	率		3.05%	2.83%	0.73%	0.73%	0.32%	0.10%	0.04%	0.00%	0.06%	0.04%	0.00%	0.04%	0.04%	0.00%	0.02%	0.02%	0.12%
磐 周 (3,893名)	男	1,998	29	29	9	9	7	3	0	0	2	0	0	1	0	1	2	1	1
	女	1,859	101	97	9	9	7	3	2	0	1	0	0	1	0	0	1	1	1
	計	3,857	130	126	18	18	14	6	2	0	3	0	0	2	0	1	3	2	2
	率		3.37%	3.27%	0.47%	0.47%	0.36%	0.16%	0.05%	0.00%	0.08%	0.00%	0.00%	0.05%	0.00%	0.03%	0.08%	0.05%	0.05%
磐 田 市 (4,183名)	男	2,147	25	25	8	5	4	1	2	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0
	女	1,980	154	151	25	17	9	4	1	1	2	0	0	0	1	0	0	0	1
	計	4,127	179	176	33	22	13	5	3	1	2	0	0	0	2	0	0	0	1
	率		4.34%	4.26%	0.80%	0.53%	0.31%	0.12%	0.07%	0.02%	0.05%	0.00%	0.00%	0.00%	0.05%	0.00%	0.00%	0.00%	0.02%
浜 松 (16,362名)	男	8,513	111	108	29	30	26	11	1	4	4	0	0	3	3	0	1	7	7
	女	7,720	555	530	43	42	30	16	1	0	0	5	0	4	4	0	0	0	9
	計	16,233	666	638	72	72	56	27	2	4	4	5	0	7	7	0	1	16	16
	率		4.10%	3.93%	0.44%	0.44%	0.34%	0.17%	0.01%	0.02%	0.02%	0.03%	0.00%	0.04%	0.04%	0.00%	0.01%	0.10%	0.10%
浜 名 (2,541名)	男	1,327	18	17	4	4	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	1,193	61	61	5	6	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	2,520	79	78	9	10	4	3	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	率		3.13%	3.10%	0.36%	0.40%	0.16%	0.12%	0.04%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
浜 北 (2,495名)	男	1,260	20	20	5	5	3	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	1
	女	1,233	58	58	17	15	7	5	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	計	2,493	78	78	22	20	10	6	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	1
	率		3.13%	3.13%	0.88%	0.80%	0.40%	0.24%	0.08%	0.00%	0.00%	0.08%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.04%
引 佐 郡 (1,430名)	男	708	5	5	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	女	717	60	60	6	6	5	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	計	1,425	65	65	6	6	5	4	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
	率		4.56%	4.56%	0.42%	0.42%	0.35%	0.28%	0.00%	0.00%	0.07%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.07%
合 計 (101,583名)	男	52,128	1,138	1,109	272	247	154	71	20	6	19	9	0	15	10	4	8	27	27
	女	48,537	2,921	2,857	431	379	199	92	38	3	14	17	2	18	12	3	11	33	33
	計	100,665	4,059	3,966	703	626	353	163	58	9	33	26	2	33	22	7	19	60	60
	率		4.03%	3.94%	0.70%	0.62%	0.35%	0.16%	0.06%	0.01%	0.03%	0.03%	0.00%	0.03%	0.02%	0.01%	0.02%	0.02%	0.06%

注) 率の数値は、第1次検査者数に対する比率。

平成23年度 学校脊柱側弯症検診集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校脊柱検診結果検討小委員会

委員長	司馬	立	(静岡市静岡医師会)
委員	井上	慶三	(沼津医師会)
	杉山	達郎	(田方医師会)
	鈴木	正之	(志太医師会)
	林	卓司	(浜松医師会)
	木佐森	茂樹	(磐田市医師会)
	森山	明夫	(静岡県整形外科医会)
	滝川	一晴	(静岡県立こども病院)
	高倉	信孝	(静岡県医師会)

※この報告書は静岡県医師会ホームページでもご覧いただけます。 <http://www.shizuoka.med.or.jp/child/index.html>

平成23年度 学校脊柱側わん症検診集計によせて

平成23年度の脊柱側わん症検診結果の集計がまとまりましたので、ご報告いたします。まずこの検診と集計作業に携われた学校医や小中学校の諸先生方、教育委員会の方々および関係の方々に篤く御礼申し上げます。

平成23年度の集計結果も以前と比べて大きな変化はなく、二次検診陽性者は小学校で205,749名中134名(0.07%)、中学校では100,039名中434名(0.43%)、コブ角20度を超える者は小学校では27名、中学校では123名でした。

集計結果の内訳を見ますと、従来から指摘されている一次検診の陽性率、即ち二次検診の異常者数の地域間格差は解消されておりません。

本年度、静岡市で開催された第42回全国学校保健・学校医大会での発表に際して実施した県内の各市町教育委員会へのアンケート調査では、一次検診の方法としては、8市町がモアレ法を、また1市(静岡市)がシルエッター法を特定の学年で使用しているものの、32市町中25市町において、通常は視診による検診を行っています。視診による検診は上半身を裸にして、立位と前屈位で4つのチェックポイントをきちんとチェックすれば一次検診法としては十分と言えますが、調査の32市町中26市町が前屈位をとっているものの、上半身を裸で検診しているのは、32市町中12市町のみであり、十分な検診とは言えない状況です。

側わん症の見落としの結果、側わんが進行して手術に至るケース等、患児の親が学校設置者や学校医を訴える訴訟が起きている今、こうした現状を改善するためには、①静岡県医師会と静岡県教育委員会との連携を深め、本小委員会からの意見を文書化して静岡県教育委員会に送って、学校医や養護教諭にまで届くようにしてもらい、②三島市や浜松市で実施している保護者への「脊柱検診調査票(※)」の活用を他の市町でも実施する、などの方法が検討されて良いと思われます。

※ 側わん症の発症率の高い学年の保護者を対象として、一次検診前に調査票を配付し、家庭でお子さんの立位と前屈位にて4つのポイントをチェックした結果を記入いただくもの

静岡県医師会学校保健対策委員会

学校脊柱検診結果検討小委員会 委員 林 卓司

最近5年間の集計結果の推移

		検査人員	2次異常者数	20度以上者数
小学校	19年度	211,474名	102名(0.05%)	男5名 女14名 計19名
	20年度	212,092名	101名(0.05%)	男4名 女26名 計30名
	21年度	210,710名	95名(0.05%)	男3名 女16名 計19名
	22年度	207,968名	111名(0.05%)	男3名 女21名 計24名
	23年度	205,749名	134名(0.07%)	男4名 女23名 計27名
中学校	19年度	100,945名	363名(0.36%)	男9名 女94名 計103名
	20年度	100,832名	313名(0.31%)	男3名 女104名 計107名
	21年度	100,244名	387名(0.39%)	男10名 女128名 計138名
	22年度	99,273名	410名(0.41%)	男12名 女112名 計124名
	23年度	100,039名	434名(0.43%)	男12名 女111名 計123名

平成23年度脊柱側わん症検診 集計結果

〈小 学 校〉

郡市医師会	1次検診			2次検診				2次検診の内訳										検診未受診者のうち、以前より治療中の児童数	
	検査人員 (①)	異常者数 (②)	% (③)	対象者数	受診者数	異常者数 (④)	% (⑤)	側わんの部位			側わんの度		構築性側わんの種別			20度以上			
								胸椎	胸腰椎	腰椎	10度から19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	男子 人数	女子 人数		男子 人数
賀 茂	3,190	2	0.06	2	2	2	0.06	0	1	1	1	1	2	0	0	0	1	0	0
田 方	6,246	58	0.93	58	49	6	0.10	5	1	0	6	0	6	0	0	0	0	0	1
伊 東 市	3,418	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
熱 海 市	1,261	2	0.16	2	2	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
御殿場市	6,672	6	0.09	6	6	1	0.01	1	0	0	1	0	0	1	0	0	0	0	0
三 島 市	6,122	39	0.64	38	30	9	0.15	3	6	0	6	3	6	1	1	0	3	0	1
沼 津	18,100	96	0.53	95	81	12	0.07	3	7	2	9	3	12	0	0	1	2	0	1
富 士 市	15,165	218	1.44	217	182	19	0.13	6	11	2	17	2	18	0	0	0	2	1	2
富士宮市	7,680	21	0.27	21	18	4	0.05	4	0	0	2	2	4	0	0	0	2	1	1
庵 原 郡	1,061	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
静岡市清水	11,337	16	0.14	16	14	1	0.01	0	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	2
静岡市静岡	23,658	86	0.36	85	80	16	0.07	3	13	0	13	3	16	0	0	0	3	0	1
焼 津 市	6,860	10	0.15	10	8	2	0.03	0	2	0	2	0	2	0	0	0	0	0	2
志 太	9,243	7	0.08	7	6	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
鳥 田 市	4,238	24	0.57	23	11	3	0.07	1	2	0	3	0	2	1	0	0	0	0	1
榛 原	6,569	10	0.15	7	5	2	0.03	0	2	0	1	1	1	0	1	0	1	0	0
小 笠	10,602	13	0.12	13	12	8	0.08	4	3	1	7	1	8	0	0	0	1	0	1
磐 周	8,078	13	0.16	13	12	1	0.01	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
磐 田 市	8,828	47	0.53	47	38	5	0.06	4	0	1	4	1	5	0	0	0	1	0	1
浜 松	33,977	322	0.95	315	269	38	0.11	14	22	1	29	9	36	2	0	3	6	1	3
浜 名	5,160	21	0.41	21	18	3	0.06	1	2	0	2	1	2	0	1	0	1	0	0
浜 北	5,574	41	0.74	41	36	2	0.04	1	1	0	2	0	1	0	1	0	0	0	4
引 佐 郡	2,710	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	205,749	1,052	0.51	1,037	879	134	0.07	51	73	9	107	27	123	5	4	4	23	3	22

- 注) (1) ③の数値は、①1次検診検査人員に対する②1次検診異常者数の比率(%)。
 (2) ⑤の数値は、①1次検診検査人員に対する④2次検診異常者数の比率(%)。
 (3) ③及び⑤の数値は小数点以下第3位を四捨五入。
 (4) ④2次検診異常者数について、側わんの度10度未満は異常なしとする。

平成23年度脊柱側わん症検診 集計結果

〈中 学 校〉

郡市医師会	1次検診			2次検診				2次検診の内訳										検診未受診者のうち、以前より治療中の生徒数	
	検査人員 (①)	異常者数 (②)	% (③)	対象者数	受診者数	異常者数 (④)	% (⑤)	側わんの部位			側わんの度		構築性側わんの種別			20度以上			
								胸椎	胸腰椎	腰椎	10度から19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	男子 人数	女子 人数		男子 人数
賀 茂	1,731	4	0.23	4	4	2	0.12	1	1	0	0	2	2	0	0	0	2	0	0
田 方	3,319	15	0.45	15	12	1	0.03	1	0	0	0	1	1	0	0	1	0	0	0
伊 東 市	1,710	5	0.29	5	4	3	0.18	1	1	1	3	0	3	0	0	0	0	0	0
熱 海 市	737	9	1.22	9	6	1	0.14	0	1	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0
御殿場市	3,169	6	0.19	3	3	1	0.03	1	0	0	1	0	1	0	0	0	0	2	1
三 島 市	3,037	91	3.00	91	65	32	1.05	10	22	0	23	9	31	0	1	0	9	0	6
沼 津	8,856	178	2.01	176	143	57	0.64	20	34	3	39	18	48	5	1	3	15	2	12
富 士 市	7,520	116	1.54	117	83	41	0.55	19	21	1	27	14	37	4	0	0	14	1	8
富士宮市	3,880	28	0.72	28	21	11	0.28	2	9	0	7	4	10	0	1	0	4	1	4
庵 原 郡	553	15	2.71	9	9	5	0.90	2	3	0	4	1	4	0	1	0	1	0	0
静岡市清水	5,906	116	1.96	115	103	46	0.78	8	36	2	32	14	36	8	0	0	14	0	6
静岡市静岡	11,186	226	2.02	220	174	85	0.76	19	59	5	74	11	82	0	1	0	11	1	28
焼 津 市	3,229	105	3.25	101	86	21	0.65	4	17	0	19	2	20	1	0	1	1	2	2
志 太	4,583	23	0.50	22	21	13	0.28	3	9	1	6	7	12	1	0	0	7	1	0
鳥 田 市	1,948	7	0.36	6	5	4	0.21	3	1	0	2	2	2	1	1	1	1	1	0
榛 原	3,454	16	0.46	16	16	2	0.06	0	1	0	1	1	1	1	0	1	0	0	0
小 笠	4,931	10	0.20	10	8	4	0.08	1	3	0	1	3	4	0	0	1	2	0	0
磐 周	3,556	21	0.59	21	20	11	0.31	5	6	0	6	5	9	0	1	0	5	0	2
磐 田 市	4,110	54	1.31	54	52	9	0.22	3	6	0	4	5	8	0	1	1	4	0	1
浜 松	16,204	568	3.51	568	338	68	0.42	19	44	5	52	16	67	1	0	2	14	0	11
浜 名	2,523	44	1.74	43	40	5	0.20	3	2	0	2	3	5	0	0	1	2	2	2
浜 北	2,473	27	1.09	27	23	11	0.44	5	4	2	7	4	10	1	0	0	4	0	1
引 佐 郡	1,424	5	0.35	5	5	1	0.07	0	1	0	0	1	0	1	0	0	1	0	0
合 計	100,039	1,689	1.69	1,665	1,241	434	0.43	130	281	20	311	123	394	24	8	12	111	13	84

- 注) (1) ③の数値は、①1次検診検査人員に対する②1次検診異常者数の比率(%)。
 (2) ⑤の数値は、①1次検診検査人員に対する④2次検診異常者数の比率(%)。
 (3) ③及び⑤の数値は小数点以下第3位を四捨五入。
 (4) ④2次検診異常者数について、側わんの度10度未満は異常なしとする。

平成23年度 学校心臓検診集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校心臓検診結果検討小委員会

委員長	上	田	憲	(静岡市静岡医師会)
委員	龍	神	美穂	(沼津医師会)
	渡	邊	正規	(富士市医師会)
	表		信吾	(静岡市静岡医師会)
	大	川	雅龍	(榛原医師会)
	井	上	康夫	(浜松医師会)
	深	澤	ちえみ	(富士宮市立病院)
	田	中	靖彦	(静岡県立こども病院)
	岩	島	覚	(浜松医科大学医学部附属病院)
	紀	平	幸一	(静岡県医師会)

※この報告書は静岡県医師会ホームページでもご覧いただけます。 <http://www.shizuoka.med.or.jp/child/index.html>

平成23年度 学校心臓検診集計によせて

平成23年度の学校心臓検診の集計結果がまとまりましたのでご報告いたします。

いつもながら面倒な集計作業に快くご協力くださった学校長・養護教諭の諸先生、県および市町教育委員会、郡市医師会ならびに関係の諸先生方に深謝申し上げます。

また、精検・追跡調査表の記載に貴重な時間をとってご協力いただきました精密検査担当医療機関の先生方にも厚く御礼申し上げます。さらに、再調査のお願いを申し上げたことに対しまして、ご丁寧に返信をいただいた先生方にも重ねて御礼申し上げます。

検診結果に関する再調査については、学校心臓検診結果検討小委員会（以下、本委員会）の立場が不明確なこともあり、本年度も必ずしもスムーズに行われたとは言えない結果でした。平成23年度に実施した静岡県教育委員会学校教育課と静岡県医師会学校保健部との意見交換会において、本委員会が取り組んでいる検診結果の検討を含め、学校検診に関わる全ての実施主体者は県・市町教育委員会である点を再確認すべきことを静岡県教育委員会に対して申し入れ、協議を重ねてきています。未だ結論には至っていませんが、協議の結果、県・市町教育委員会と本委員会の取り組みの位置づけが明確になれば、今後の事業がより円滑に進むものと今後の協議に期待をしております。

静岡県では、心電図による学校心臓検診は約30年前から実施され始め、県医師会による県全体の検診結果の集計作業は20年前頃から行ってまいりました。集計を始めた初期には検診結果の判定基準が統一されておらず混乱もありましたが、昭和62年に日本学校保健会から発行された『心疾患児童管理指導のしおり（学校・校医用）』、その後、平成14年度に改定された『心疾患児 新・学校生活管理指導のしおり』を活用し、県下の検診の精度管理に当たってきました。そして、毎年の検診でどのような疾患（所見）が発見され、どのように管理されたかを集計してご報告してまいりました。

以下に、本年度の集計結果に関するコメントを述べさせていただきます。

なお、小学校4年生については、実施自治体が少し増えたものの79.9%と未だ全県下で実施されていないため、参考データとしてコメントの対象にはなっていません。

一次検診の総受診率は99.8%で例年と同率で良好でした。未受診者総数は昨年度の177人から少し減少して161人ですが、主治医受診者が6人いるのでまったく検診を受けていないのは155人となります。不登校などの長期欠席者がほとんどを占めるのではと考えますが、現時点では確認も対応も出来ていません。

一次検診者のうち要精検者は受診者の2.9%と昨年度と同じでした。要精検者のうち実際に精密検査を受けているのは91.3%と昨年度の89.3%より2%増加し90%を越えましたが、未受診者は226人に達します。うち119人は既に医療機関で経過観察が行われていて、学校生活管理指導表が集計報告書の提出期間に間に合わずに未受診扱いになったのかも知れません。ただし、本検診は学校入学年度に行われているので、その学校における運動管理の指標となる学校生活管理指導表の提出は不可欠と思われます。残りの107人は精密検査を受けていないと考えられ、安全に学校生活を送るため、特に運動に関する管理が学校でどうなっているのか危惧されます。学校管理下の事故を避けるためにも、管理漏れは極力なくしていく努力が必要と考えられます。静岡県教育委員会との意見交換会の場でも今後、注意を促したいと思います。

精検受診者のうちの要管理者総数は862人と783人から少し増加して、一次検診受診者数の0.96%と少し高率となりました。

要管理者987人（精検未受診者等を含む）の内訳は、

I. 「器質異常」の新規発見者総数は40人です。主な疾患として、本年度は10人の心房中隔欠損症（ASD）が見つかっています。2人の小学生に加えて中学生が4人、高校生が4人発見されていますが、年長になると心音が聞こえにくくなるので、内科検診の時に検出する事は困難になります。不完全右脚ブロック所見がある場合は、精密検診でASDのチェックが大切ですが、心雑音がはっきりしないなど聴診所見が非典型的な場合もあるので、一度はエコー検査で確認しておくことが望まれます。その後は検診調査票の記載を参考にしてエコー検査は不要になります。その他にも小1で心室中隔欠損症が1人、僧帽弁逸脱症が小1で1人、中1で1人、高1で5人診断されています。また、心筋症は肥大型が高校生に1人発見され、既往の6人を含めて合計7人（うち肥大型が6人）でした。突然死につながる可能性があり、常に注意すべき疾患と考えられます。

II. 「心電図・心音図異常」の新規の要管理者は442人でした。多いものは例年どおり心室性期外収縮です。単源性の要管理者228人（小1：66人、中1：118人、高1：44人）はまず問題のないものですが、多源性連発等11人、

心室頻拍症1人に関しては注意が必要です。

1度、2度の房室ブロックによる要管理者が15人（小1：1、中1：4、高1：10）と昨年の28人から大幅に減少しました。1度の房室ブロックは運動負荷でPRが正常化すれば管理不要に、2度の房室ブロックもWenckebach型では運動負荷により正常伝導になれば管理不要となるものです。本年度はこの基準が守られて不要な管理者が激減したものと思われます。単源性上室性期外収縮での要管理者19人（小1：1、中1：5、高1：13）も本来は管理不要と考えられますが、昨年度の23人からやや減少でした。右脚ブロックも18人（小1：5、中1：8、高1：5）が管理されていますが、エコー検査で心疾患が否定されれば、ほとんどの例で管理不要と思われます。これら以外では、PQ短縮（WPW症候群など）が小学生18人、中学生15人、高校生10人に認められました。QT延長は小学生6人、中学生27人、高校生7人に認めましたが、コンピュータ自動分析ではなくQTcの実測が大切と思います。中学生が突出して多いのですが、検診医の診断基準の相違が原因ではと考えられます。

Ⅲ。「既往異常」では新規に指摘されたのは2人のみでしたが、従来から指摘を受けて管理されている川崎病は小1で97人（うち1人は術後）、中1で8人、高1で1人の合計106人でした。

医療機関での精密検診では、器質異常の場合は心エコー、不整脈の場合は学校生活時の危険回避のため運動負荷テストを用いての判断が是非必要です。先天性心疾患や心筋症、危険な不整脈が見逃されることはなんとしても避けなければなりません、不必要な過剰管理もあってはならないと考えられます。

学校生活の場で運動が禁止されるE禁以上の管理は児童・生徒にとって大変なショックであり、E可でクラブ活動が許可されていても、管理が必要と指示されることだけでご本人およびご家族には大きなストレスとなります。

逆に保護者から「念のため来年も診てください」とか、「家族歴があり心配なので運動を制限したい」と依頼を受けることもあるかと思われます。このような場合は、精密検診の結果は基準にしたがって学校へ報告した上で、保険診療として受診機関へ再診させていただければ良いのではと考えられます。

また、精密検診を指示された中学生、高校生の多くが内科医を受診するかと思われませんが、内科や循環器科は小児科に比べて病院勤務医の交代や新規開業が頻繁で、精密検診を行うに当たっても学校心臓検診の仕組みを十分にご存知ない先生が多いように思われます。学校心臓検診の趣旨を検診に関わる医師全員にご理解していただくことはなかなか困難ですが、新しくなった『しおり』の管理基準の理解がさらに深まり、心臓検診の質がより向上していくことを願ってやみません。

なお、本年度もしおりの管理基準と合致しないケースについては、本委員会で検討し再調査をさせていただきました。再調査対象件数は91件で昨年度の89件とほぼ同様です。そのうち、変更なし24件、未回答18件、その他1件、指導区分の変更は48件でした。48件のうちCからE可が1件（単源性上室性期外収縮+単源性心室性期外収縮）、DからE可が1件（単源性心室性期外収縮多発）、E可から管理不要が45件と大多数で管理が軽減されましたが、逆に管理不要からE可が1件（新規の単源性心室性期外収縮）ありました。

先生方のご協力で本年度も再調査件数は増加せず、再調査例でも変更なしは24件と昨年度の24件と同様でした。変更なしの例については、診断名に表しきれない心電図所見や主訴などからやむを得ない場合もあり、年度によって少々のばらつきが出る事はやむを得ないと考えています。

なお、再調査の際には『しおり』を同封していますので、学校心臓検診の趣旨と管理基準をご理解いただき、その上でご返答していただきますようお願いいたします。なお、指導区分の変更をお認めいただいた患者さんにつきましては、指導区分の変更が速やかに行われますよう、訂正をしていただいた学校生活管理指導表をご家族を通じて学校へ再提出していただくことを併せてお願いいたします。

なお、指導区分変更の内容については「別表」を参照してください。

静岡県医師会学校保健対策委員会
学校心臓検診結果検討小委員会 委員長 上田 憲

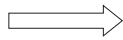
[お詫び]

平成23年度のまとめに際して、昨年度の「平成22年度の学校心臓検診集計によせて」に示した数字に誤りがあることが判りました。新規のものと既往のものが混合し、件数に誤りがありました。お詫び申し上げますとともに、正しくは集計表の数字にてご確認くださいませようをお願いいたします。

(別表)

平成23年度学校心臓検診「再調査」による指導区分の変更について

○再調査対象件数 91件



① 指導区分の変更あり	48
② 指導区分の変更なし	24
③ 未回答 (担当医異動等により返送されたものを含む)	18
④ その他	1
計	91

○指導区分の変更あり (48件) の内訳

1. C→E可 1件

所見名	件数
単源性上室性期外収縮・単源性心室性期外収縮	1

2. D→E可 1件

所見名	件数
単源性心室性期外収縮 (多発)	1

3. E可→管理不要 45件

所見名	件数
不完全右脚ブロック	7
完全右脚ブロック	4
単源性上室性期外収縮	4
Ⅱ度房室ブロック	3
川崎病	3
心室内伝導障害	2
洞性不整脈	2
I～Ⅱ度房室ブロック	1
一過性洞徐脈	1
陰性T波	1
右脚ブロック・異常T波	1
右軸偏位・I度房室ブロック	1
右軸偏位・完全右脚ブロック	1
右軸偏位・不完全右脚ブロック	1

所見名	件数
間欠性右脚ブロック	1
間欠性完全右脚ブロック	1
完全右脚ブロック・PR延長	1
高電位・心拡大	1
左脚前枝ブロック	1
左室肥大の疑い	1
三尖弁・肺動脈閉鎖不全症	1
三尖弁閉鎖不全症	1
上室性期外収縮	1
上室性期外収縮 (二段脈)	1
所見なし	1
ペースメーカーの移動	1
無害性心雑音	1
計	45

4. 管理不要→E可 1件

所見名	件数
初・単源性心室性期外収縮	1

※以下の集計結果は、再調査により当初の指導区分が変更されたこれらの結果を踏まえたものとなります。

平成23年度 学校心臓検診集計結果の概略

区分	在籍者数	一次検診受診者数	内、要精検者数	要精検者数の内訳							一次検診未受診者数の内訳		
				精密検査受診者数の内訳			精密検査未受診者数の内訳				一次検診未受診者総数	内訳	
				精密検査受診者総数	指導区分の内訳			精密検査未受診者総数	内訳			①主治医受診	②その他
小学校1年生	33,265	33,236	897		803	306	495		2	94	57		
中学校1年生	34,344	34,249	1,047	956	377	575	4	91	42	49	95	1	94
高等学校1年生	22,178	22,141	650	609	179	427	3	41	20	21	37	2	35
計	89,787	89,626	2,594	2,368	862	1,497	9	226	119	107	161	6	155

小学校4年生	28,090	28,060	722	660	267	391	2	62	31	31	30	1	29
--------	--------	--------	-----	-----	-----	-----	---	----	----	----	----	---	----

注) 小学校4年生については、検診実施校に対して報告を求めたものであり、必ずしも県下全ての小学生の検診結果を示すものではありませんのでご注意ください。なお、本年度は413校より報告をいただきました (実施率79.9%)

小学校1年生

注) 指導区分の「A」「B」「C」に該当する児童の報告はありませんでした。

項目	指導区分			B			C			D			E禁			E可			小計			合計	
	既往	新規	術後	既往	新規	術後	既往	新規	術後	既往	新規	術後	既往	新規	術後	既往	新規	術後	既往	新規	術後		
	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未	未		
器質異常	心房中隔欠損症 (ASD)														10	4	2	10	4	2	16		
	心室中隔欠損症 (VSD)											1			31	24	1	32	24	1	57		
	動脈管開存症 (PDA)														1	2		1	2		3		
	ファロー四徴症 (TF)														1			1			1		
	肺動脈弁狭窄症 (PS)														1			3	7	1	12		
	その他の先天性心疾患									2					7	2		20	14	9	54		
	僧帽弁逸脱症 (MVP)																	1	5	1	7		
	心筋症-①肥大型 (HCM)																				2	2	
	心筋症-②拡張型 (DCM)																				1	1	
	川崎病後遺症																						
	その他の器質異常																	1	2	2	1	2	5
	器質異常 小計①										2	1			10	3		79	59	16	91	63	170
心電図・心音異常	右軸偏位											1									1	1	
	左軸偏位																	2		2		2	4
	P波の異常																			3		3	3
	右心室肥大 (RVH)																	1			3		3
	左心室肥大 (LVH)																				1		1
	洞房ブロック																						
	I° 房室ブロック																						
	II° 房室ブロック																				1		1
	III° 房室ブロック																						
	房室解離																				1		1
	右脚ブロック																	17	3	5	17	3	25
	左脚ブロック (LBBB)																				1		1
	PQ短縮 (WPW等)																				18		18
	QT延長																			1	6		7
	異常Q波																				2		2
	ST・Tの異常																				1		1
	上室性期外収縮 (①単源性)																				2	1	3
	上室性期外収縮 (②多源性・連発等)																				3		3
	心室性期外収縮 (①単源性)																				6	66	72
	心室性期外収縮 (②多源性・連発等)																				1		1
上室性頻拍症 (SVT)																				1		1	
心室性頻拍症 (VT)																							
その他の心電図異常																	1		4	2		7	
心音図異常																							
心電図・心音図異常 小計②																							
既往異常	川崎病 (MCLS)																				1	96	97
	検診等で異常追跡中																				4	3	7
	心疾患で経過観察中																						
	その他																						
既往異常 小計③																					5	99	104
家族歴																						1	1
総計 A (①+②+③)																							
重複所見調整 B																							
要管理者実人数 (A-B)																							
指導区分別合計																							

中学校1年生

注) 指導区分の「A」「B」「C」に該当する生徒の報告はありませんでした。

項目	指導区分			B			C			D			E禁			E可			小計			合計	
	既往	新規		既往	新規		既往	新規		既往	新規		既往	新規		既往	新規		既往	新規			
	術後	未	規	術後	未	規	術後	未	規	術後	未	規	術後	未	規	術後	未	規	術後	未	規		
器 質 異 常	心房中隔欠損症 (ASD)															13	8	4	13	8	4	25	
	心室中隔欠損症 (VSD)												1			33	31		34	31		65	
	動脈管開存症 (PDA)															1			1			1	
	ファロー四徴症 (TF)															7			7			7	
	肺動脈弁狭窄症 (PS)															1	6	1	1	6	1	8	
	その他の先天性心疾患							2					9			18	18	3	29	18	3	50	
	僧帽弁逸脱症 (MVP)																3	1		3	1	4	
	心筋症-①肥大型 (HCM)								1											1		1	
	心筋症-②拡張型 (DCM)																						
	川崎病後遺症																2			2		2	
	その他の器質異常							1									6	2	1	6	2	9	
	器質異常 小計①							3	1		10					73	74	11	86	75	11	172	
心 電 図 ・ 心 音 図 異 常	右軸偏位															2	1		2	1	3		
	左軸偏位															1			1		1		
	P波の異常											1						2	1		2		
	右心室肥大 (RVH)															1	1		1	1	2		
	左心室肥大 (LVH)															3	2		3	2	5		
	洞房ブロック																						
	I° 房室ブロック															2	3		2	3	5		
	II° 房室ブロック												1			3			3	1	4		
	III° 房室ブロック															1			1		1		
	房室解離																						
	右脚ブロック											1	1			4	3	7	5	3	8		
	左脚ブロック (LBBB)																						
	PQ短縮 (WPW等)																20	15		20	15	35	
	QT延長																7	27		7	27	34	
	異常Q波																						
	ST・Tの異常																2	4		2	4	6	
	上室性期外収縮 (①単源性)																5	5		5	5	10	
	上室性期外収縮 (②多源性・連発等)																1	4		1	4	5	
	心室性期外収縮 (①単源性)																1	32	118	1	32	118	151
	心室性期外収縮 (②多源性・連発等)													1			2	2		2	3	5	
上室性頻拍症 (SVT)							1									1	2	1	1	2	4		
心室性頻拍症 (VT)																	1			1	1		
その他の心電図異常																1	4		1	4	5		
心音図異常																							
心電図・心音図異常 小計②							1			2	3	5	87	198	8	87	201	8	87	201	296		
既 往 異 常	川崎病 (MCLS)															8			8		8		
	検診等で異常追跡中															1	1		1	1	2		
	心疾患で経過観察中										1					3	5	1	4	5	1	10	
	その他																						
	既往異常 小計③										1					3	14	2	4	14	2	20	
家 族 歴																							
総 計 A (①+②+③)							4	1		13	3	81	175	211	98	176	214	488					
重複所見調整 B							1			4	1	13	26	23	18	26	24	68					
要管理者実人数 (A-B)							3	1		9	2	68	149	188	80	150	190	420					
指導区分別合計							0		0	4		11			405			420					

高等学校1年生

注) 指導区分の「A」に該当する生徒の報告はありませんでした。

項目	B		C			D			E禁			E可			小計			合計			
	既往	新規	既往	未	新規	既往	未	新規	既往	未	新規	既往	未	新規	既往	未	新規				
	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後				
心房中隔欠損症 (ASD)									1			5	3	4	6	3	4	13			
心室中隔欠損症 (VSD)												8	7		8	7		15			
動脈管開存症 (PDA)												1	1		1	1		2			
ファロー四徴症 (TF)			1			1						5			7			7			
肺動脈弁狭窄症 (PS)						1			1						2			2			
その他の先天性心疾患						3	1		3	1		7	7	1	13	9	1	23			
僧帽弁逸脱症 (MVP)												1	1	5	1	1	5	7			
心筋症-①肥大型 (HCM)	1		1								1				1	1	1	3			
心筋症-②拡張型 (DCM)																					
川崎病後遺症						1									1			1			
その他の器質異常												1	1	2	1	1	2	4			
器質異常 小計①	1		1		1			6	1		5	2		28	20	12	41	23	13	77	
右軸偏位																	2			2	2
左軸偏位											1			2	1		3	1			4
P波の異常																					
右心室肥大 (RVH)																	3			3	3
左心室肥大 (LVH)												1			2	1			2		3
洞房ブロック																	1			1	1
I° 房室ブロック									1					1	3			1	4		5
II° 房室ブロック						1		1						3	5	1	3	6			10
III° 房室ブロック															1			1			1
房室解離															1			1			1
右脚ブロック				1				2			1			2	1	5	6	1	5		12
左脚ブロック (LBBB)																					
PQ短縮 (WPW等)													1	10	10	1	10	10			21
QT延長					1			1			1			4	7		7	7			14
異常Q波																	1			1	1
ST・Tの異常						1											4			5	5
上室性期外収縮 (①単源性)											1	1	3	12	1	3	13				17
上室性期外収縮 (②多源性・連発等)														1	3		1	3			4
心室性期外収縮 (①単源性)												1	1	16	43	1	16	44			61
心室性期外収縮 (②多源性・連発等)												1		2	6		2	7			9
上室性頻拍症 (SVT)						1								1	2	2	1	2	3		6
心室性頻拍症 (VT)																					
その他の心電図異常	1														3	8	1	3	8		12
心音図異常																	2				2
心電図・心音図異常 小計②	1			1	1	2	3	1	2	2	1	3	9	49	119	16	52	126			194
川崎病 (MCLS)															1			1			1
検診等で異常追跡中																					
心疾患で経過観察中																					
その他																					
既往異常 小計③															1			1			1
家族歴																	2				2
総計 A (①+②+③)	2		1	2	1	2	9	2	2	7	3	3	37	70	133	57	76	141			274
重複所見調整 B	1			1		1	3		1	4		1	11	12	38	20	12	41			73
要管理者実人数 (A-B)	1		1	1	1	1	6	2	1	3	3	2	26	58	95	37	64	100			201
指導区分別合計			2			3			9			8			179			201			

参 考 小 学 校 4 年 生

小学校4年生については、検診実施校に対して報告を求めたものであり、必ずしも県下全ての小学生の検診結果を示すものではありませんのでご注意ください。なお、本年度は413校より報告をいただきました（実施率79.9%）

注）指導区分の「A」に該当する児童の報告はありませんでした。

指 導 区 分	項 目	B			C			D			E禁			E可			小 計			合 計	
		既往	新	既	新	既	新	既	新	既	新	既	新	既	新	既	新	既	新		
		術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未	術後	未		
器 質 異 常	心房中隔欠損症（ASD）													8	4		8	4		12	
	心室中隔欠損症（VSD）													24	24		24	24		48	
	動脈管開存症（PDA）													4			4			4	
	ファロー四徴症（TF）										2			1			3			3	
	肺動脈弁狭窄症（PS）													3	8		3	8		11	
	その他の先天性心疾患			1			4			9				18	18		32	18		50	
	僧帽弁逸脱症（MVP）														3	2		3	2	5	
	心筋症-①肥大型（HCM）	1													1			1	1	2	
	心筋症-②拡張型（DCM）																				
	川崎病後遺症																				
	その他の器質異常															1				1	
	器質異常 小計①	1			1		4			11				58	58	3	75	58	3	136	
心 電 図 ・ 心 音 図 異 常	右軸偏位														1			1		1	
	左軸偏位													2		1	2		1	3	
	P波の異常															1			1	1	
	右心室肥大（RVH）				1													1		1	
	左心室肥大（LVH）													1		1	1		1	2	
	洞房ブロック																				
	I° 房室ブロック																				
	II° 房室ブロック										1				1			1	1	2	
	III° 房室ブロック																				
	房室解離														1			1		1	
	右脚ブロック										1				3	3	4	4	3	4	11
	左脚ブロック（LBBB）														1		1	1		1	2
	PQ短縮（WPW等）														3	19	6	3	19	6	28
	QT延長									1						5	18		5	19	24
	異常Q波																				
	ST・Tの異常	1																1			1
	上室性期外収縮（①単源性）														1	1	5	1	1	5	7
	上室性期外収縮（②多源性・連発等）																2			2	2
	心室性期外収縮（①単源性）											1	1	1	19	54	1	20	55	76	
	心室性期外収縮（②多源性・連発等）													1		1	2		1	3	4
上室性頻拍症（SVT）														1	1	1	1	1	1	3	
心室性頻拍症（VT）						1												1		1	
その他の心電図異常				1											1	2	1	1	2	4	
心音図異常																					
心電図・心音図異常 小計②	1			2		1		1	1	1	1	3	14	52	98	19	53	102	174		
既 往 異 常	川崎病（MCLS）														23			23		23	
	検診等で異常追跡中														3			3		3	
	心疾患で経過観察中									1				3	7		4	7		11	
	その他																				
既往異常 小計③									1				3	33		4	33		37		
家 族 歴																2			2	2	
総 計 A（①+②+③）		2			3		5		1	13	1	3	75	143	103	98	144	107	349		
重 複 所 見 調 整 B		1			1					2			18	17	11	22	17	11	50		
要 管 理 者 実 人 数（A-B）		1			2		5		1	11	1	3	57	126	92	76	127	96	299		
指 導 区 分 別 合 計		1		2			6			15			275			299					